

“NSW-Japan Engagement: A Shared Recovery” Webiner
「NSW 州と日本：経済回復への協力」 ウェビナー
(2020 年 7 月 29 日 (水))
紀谷昌彦在シドニー日本国総領事からの挨拶

It is a great pleasure for me to be invited to make a few remarks at the outset of today's webinar.

First and foremost, I would like to extend my greatest appreciation to the NSW Government for organizing today's webinar and to the distinguished speakers for sparing time with us.

I still remember warm reception extended by the NSW Government to JCCI Economic Mission in February this year, here in Sydney.

Since Covid-19 response was strengthened from mid-March, there has been tremendous developments in the situation as well as policies in NSW.

Today's webinar is an ideal opportunity to directly provide the latest update to the Japanese audience so that “quality investment” by Japanese companies with technology and innovation would be further promoted not only for the peoples of our two countries but for the planet.

As this webinar is targeted to the Japanese audience, allow me to speak briefly in Japanese.

本日はご多忙の中、NSW 州ビジネス・ウェビナーにご参加いただきありがとうございます。

本年 2 月に日本商工会議所の経済ミッションの皆様が当地シドニーを訪問された後、新型コロナウイルス対策が本格化し、世界の状況が大きく変化しました。

しかし、当地オーストラリア、特に NSW 州は、生命と生計、Life と Livelihood の双方を守る政策を果敢に展開し、成果を収めています。政府投資は更に前倒し・加速され、西シドニーやシドニー中心部への新たな企業・機関の進出も次々と発表されています。

シドニー大都市圏の開発は、日本にとって、オーストラリア連邦・州政府の強いコミットメント、先進国の安定性、経済成長、大規模性を兼ね備えた投資機会です。

また、「スマート」「デジタル」「次世代」「先端」「高齢化対応」といった日本の強みを生かしつつ、多文化社会の中で、「多様性」を取り込むことのできる場所でもあります。

今、コロナ対策のため日豪間の往来は制限されていますが、幸い日豪両国間には、官民とも長年の深い交流と信頼関係があり、それを基盤にビジネスを進めていくことができると思います。本日のウェビナーを最大限にご活用いただければ幸いです。

当館も、西シドニー開発や、日本と NSW 州の関係についての最新資料をホームページに掲載しておりますので、ご活用いただければ幸いです。今後とも、皆様の NSW 州におけるビジネスが発展するよう最大限努力することをお約束申し上げ、私からの挨拶とさせていただきます。

(以上)